



3・13申入れの回答が税務署からありました

5月22日(水) 3・13の集団申告時に重税反対実行委員会ですり入れた事項の回答がありました。回答は申し入れた項目ごとに総務課長補佐が口頭で回答。回答は昨年と同様で「税務を執行する当局としては答える立場にない。要望は上級官庁に伝えます」「法令で決まっている」「規定がないから従来のもので問題はない」などでした。

回答のあと参加者からは発言では「収受印はこれからあらゆる方面で問題が出てくるのではないか」「金融機関、行政に求めないようお願いします」というが、納税証明など取る場合には費用も発生する

る「デジタル化に対応。できない人はどうするのか。出来ない人のことをもつと考えていくべきではないのか」

税「要望については国税庁にたくさんの不安の声が寄せられていると伝える」

「税務調査の中で立会人を認めないのは守秘義務があるというがそれは署員が守るもので、納税者が良いと言っているにもかかわらずなげダメなのか、胸に落ちない」
税第3者がいると納税者と取引先のことをこちらが聞けないのでお断りしている。

「税務運営方針を全署員に徹底

民商の予定
○6月2日(日)
東商連総会

○6月3日(月)
18:00 共済会
18:30 理事会

○会費は毎月15日までに
お願いします。

○民商に会員読者をご紹介
ください。

○商工新聞をよく読み増や
しましょう!

※新紙幣対応自販機の導入
を葛飾区が支援します
補助額1台につき30万円

しているというが、労働構成はど
うなっているのか」

◎署内には140名の人が働いて
いるがそのうち窓口業務や一般
職員で非常勤の人は10人もいな
い。その人も含めて署員と同じ研
修を行っている。「定額減税につ
いて6月から給料から引いてとい
う事務作業に、わからない。事務負
担が大きいなどの声がたくさん寄
せられているが、年末調整で一括
でいいのではないか」など、活発
に発言し要望を出しました。

全商連第56回

定期総会開催



5月25日
5月26日「大軍
拡・改憲阻
止!消費税減
税、インボ
イス廃止!平和
と商売を守る
民商・全商連

運動の発展を「スローガンに東京
で全商連総会が開催されました。
葛飾から今井さん、兼築さんが代
議員。要員で小林が参加しました。

代議員の兼築さんの感想文を紹
介します。

改めて思うにお互いの顔の見え
る対面形式のそうかいは良いもの
だと一番に感じた。その事からも
民商運動の原点は会員さんとの対
話にあると確信することができた。
分散会の中で、他民商の方々と
話していてもそれぞれの民商でも
様々な課題意を抱えていている現状
を痛切に感じた。例えば重税反対
統一行動などの活動の意義が(民
商という組織がここにあり!と外
部に占める大切な宣伝にもなる)
も気づくことができた(自らの考
えも、他の方々に伝えることもで
きました)

税務署など権力に公然と立ち向
かう勢力は(団体)は民商のほか
には見当たらない今、このまま埋
もれさせるわけにはゆかない。全
国には、こんなに多くの仲間がい
るんだ!と勇気をもたらした。総会
に参加できたことはとてもプラス
になった。



兼築 良介